

図書館員の「知」を活用する

ーカレントアウェアネスポータルと
レファレンス協同DBを中心にー

国立国会図書館



国立国会図書館の 図書館協力事業

1. 図書館へのサービス
2. 図書館活動の基盤整備
3. 図書館・図書館界との連携協力

※詳しくは

<http://www.ndl.go.jp/jp/library/index.html>



図書館活動の基盤整備

- 『日本全国書誌』の提供
- 関西館図書館協力課の事業
 - 2002年度から関西館で実施
 - インターネットを積極的に活用



関西館図書館協力課の事業(1)

- 国内の図書館向け広報
(図書館協力ニュース、
図書館協力ハンドブック)
- 図書館職員向け研修
(国立国会図書館施設での集合研修、
派遣研修、
遠隔研修(eラーニング))



関西館図書館協力課の事業(2)

- 全国の公共図書館の総合目録作成、提供
(ゆにかねっと)
- 点字・録音図書 of 総合目録作成、提供
- 学術文献録音資料の作成、提供
- 障害者向けサービスの調査・研究



関西館図書館協力課の事業(3)

- 図書館及び図書館情報学の調査・研究
(カレントアウェアネス等)
- 図書館等におけるレファレンスの事例に
関するデータベースの作成、提供
(レファレンス協同データベース)

